

静岡県立ふじのくに中学校 グランド・デザイン

学校教育目標：「学ぶ喜び」の実感

- ①自分の目標に向かって学ぶ喜び
- ②各教科等における「主体的・対話的で深い学び」による学習を通して、必要な資質・能力を身に付ける喜び
- ③他の生徒と協力しながら自らの学校生活を充実させる喜び
- ④地域の人・もの・ことを通して、自らの人間関係を広げる喜び

【めざす生徒像】

- 1 自分の夢や目標達成のために、新たな挑戦や継続した努力のできる生徒
- 2 相手の状況や気持ちを把握することに努め、他者に対して優しさや思いやりを持つことができる生徒

【めざす教師像】

- 1 生徒の学ぶ意欲を大切にし、積極的に一人一人と関わりを持ちながら、それぞれの生徒の良さを見つけ、認め、励まし、伸ばす指導ができる教師
- 2 学習指導要領に基づいた授業実践を行うとともに、生徒一人一人の背景や目標、資質・能力に応じ、必要に応じて地域の人・もの・ことを活用しながら適切な支援を行うことができる教師
- 3 外国人生徒教育やICT機器を活用した遠隔教育等に対して研鑽を積み、県内に発信できる教師

【学校経営の重点】

1 一人ひとりの生徒の状況把握と、よりよい支援の充実

- ・状況把握：背景、目標、学力、日本語能力（募集時面接、入学後の面接等）
- ・一人一人の目標の設定と、必要な支援の明確化
- ・「生徒を語る会」による教職員間の情報共有

2 各教科等の学習の充実

- ・学習指導要領に基づく資質・能力の育成と指導内容の精選
- ・考えを広げ深めるための、遠隔教育の効果的な活用
- ・教科指導の充実を目的とした学習支援（数学のコース設定、ユードイモニアタイム等を活用した学習相談、個別学習ソフトの活用等）、日本語支援（初期日本語コース、学習言語コース）の推進
- ・教科指導を通じた生徒指導の充実

3 生徒の主体的な取組

- ・生徒の主体的な取組を促すために「仕掛ける」 校歌作成→生徒会立ち上げへ

4 地域との連携（地域と共にある学校） 大学、学校等、団体、地域住民

- ・学習場所 ・人材活用（講師、ボランティア等） ・校章・校歌
- ・教科等の学習の中での活用 ・交流活動、地域貢献活動

5 進路指導の充実

- ・卒業後の進路を見通した計画的な指導（高校・大学への進学、就職等）